

## コンピュータチェック事例コード

48SJ990423901

## コンピュータチェック内容

ブリディオ静注(後発品含む)の算定があり、同日にロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物の算定がない場合にチェックを実施。

## コンピュータチェック根拠

医薬品添付文書の効能・効果にロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物による筋弛緩状態からの回復と記載されています。

## グラフの見方

- 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)  
コンピュータチェックの対象となる診療行為(医薬品、特定器材)を算定している目視対象レセプト  
1万件当たり、当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数
- 折れ線グラフ(該当レセプトの査定・返戻割合)  
コンピュータチェックの対象となった項目が  
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

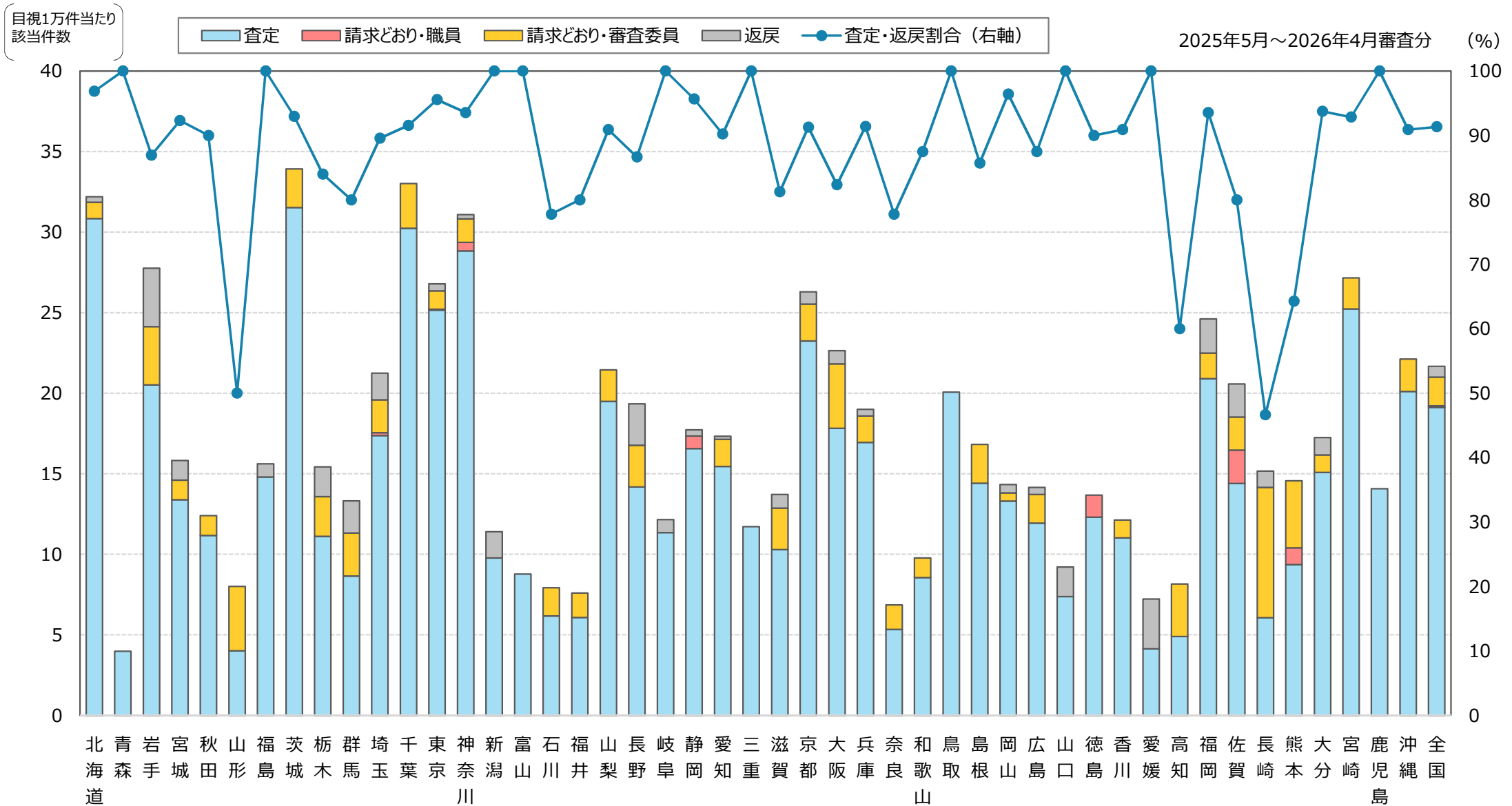
査定	返戻	: 設定根拠どおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

## 審査結果の概要

- 全国の査定・返戻割合 91.35%
- 検証対象都道府県 6

検証観点	都道府県	備考
査定・返戻割合が低い	長崎、高知、熊本、大阪、長野、岩手	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	熊本	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	長崎、熊本、大阪、岩手、高知、長野	//

該当件数(全国)	当該コンピュータチェックの内容に該当	2,313件
設定根拠どおりの審査	査定・返戻の計	2,113件
検証を必要とする審査	請求どおり	200件



【該当件数】 当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数